

東部地区社協だより

東部地区社会福祉協議会

=東部地区社協の構成町会・自治会=紙敷新田町会、紙敷中内薄浦町会、紙敷向新橋町会、和名ヶ谷町会、大橋町会、秋山町会、秋山自治会、高塚新田自治会、高塚団地自治会、梨香台団地自治会、河原塚第一町会、河原塚第二町会、河原塚南町会、河原塚南山自治会、ブルーミングガーデン松戸南自治会

第69号 令和4年11月

編集：東部地区社会福祉協議会 広報部
発行：吉澤 正一
〒270-2222 松戸市高塚新田494-9（東部市民センター内）
電話／047-391-6581
FAX／047-703-8866
eメール tobu@matsudo-shakyo.com



「晩秋の東松戸中央公園」（11月11日撮影）

「スポーツを通じた地域活動に携わって」



健康増進部会長

斉藤 洋

長く暑い夏が終わりを告げたかと思うと、急に冬になり、又夏に逆戻りと季節が不安定な今日この頃ですが、皆様には御健勝のこととお喜び申し上げます。

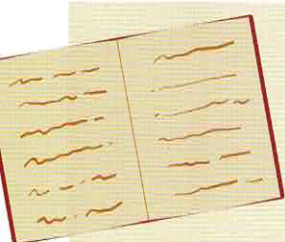
さて、10月23日にコロナ禍で延び延びになっていた東部地区社協グラウンドゴルフ大会を開催することができました。まだまだコロナの影響がある中、安全、安心に開催するにはどのようにすれば良いのか、関係者のお知恵を借り、又地区の皆様の御意見を伺いながら、何度か会議をもち、何とか開催にこぎつけることができました。このような地域の行事は皆様方の協力、援助、賛同がなければ成り立ちません。本当にありがとうございます。当日はまさに秋日和のこれ以上ない晴天に恵まれ、「お久しぶり」「お元気でしたか」との声をあちこちで聞きながら、和気あいあい、中学生から90歳を少し越した方まで楽しい一日を過ごしていただいたと思います。一番大切なことは、無事に、楽しく、何事もなく開催できたかだと思います。このような行事をできたこと、地域の皆様の御協力に感謝いたします。

まだコロナも終息に至っておらず、これからインフルエンザと共に再度流行る可能性もあります。地域の皆様方には健康にご留意いただき、元気に過ごしてください。

東部地区社協は、今後も地区の皆様と一緒にいろいろな活動をし、仲良く、元気で、楽しい、豊かな、笑顔の東部地区になるよう努力して参ります。

これからも皆様方のお一層の御協力をお願いいたします。

ありがとうございました。



東部地区グラウンドゴルフ大会

令和4年10月23日(日) 松戸市立第五中学校グラウンド

令和4年度グラウンドゴルフ大会が3年ぶりに開催されました。

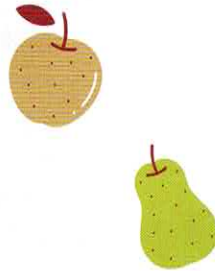
天気は快晴、気温は24度、絶好のグラウンドゴルフ日和で、参加40チーム、240名が優勝を目指し熱戦がくり広げられました。

コロナ禍により大会が二年間中止であったにも関わらず好成績が続出しました。

上位成績を下記に記載します。
来年も多くの皆様のご参加をお待ちしています。

上位成績

団体戦	優勝	秋山さんさん	258
	準優勝	大橋町会 桜会A	268
	第3位	高塚新田自治会下二地区	268
個人戦	優勝	石井 敬治(秋山さんさん)	28
	準優勝	森 洋一(秋山自治会幸セクラブ)	29
	第3位	岡田 隆則(ブルーミングガーデン)	31



「明治・大正・昭和の松戸を学ぼう」 福祉講演会の開催

令和4年6月18日(土) 東部スポーツパーク

「八柱は、東部地区近辺の紙敷・和名ヶ谷・大橋・秋山・河原塚・高塚新田・田中新田・串崎新田の八ヶ村が合併して、八柱村となった。」「二十世紀梨は大橋で誕生し全国に広まった」「松戸競馬場が移転し中山競馬場となった。」「松飛台の地域は、元々飛行場があった。」「

3年ぶりの開催となった福祉講演会は、「松戸の歴史を学ぼう」というテーマの下、松戸市文化財保存活用課の柏木一朗氏から、松戸や東部地区の近代史の話をお聞きしました。会議室の大きさを踏まえ、定員50名の予約制をとり、当日は約40名の方々が集まりました。冒頭のエピソードをはじめ、現存している「旧齋藤邸」の成り立ちや和名ヶ谷・相模台周辺にあった陸軍工兵学校からの現在の住宅地への移り変わり、八柱霊園に埋葬されている著名人など、身近な地域の歴史を知る貴重な機会となりました。

講演会の最後には、参加者との質疑応答の時間があり、八柱は「やはしら」か「やばしら」か、矢切は「やきり」か「やぎり」か、その根拠となる文献は？などのやりとりがあり、まるで専門的な学問のような展開に、学びの楽しさを改めて感じるひと時となりました。ちなみに「地名を確定するのは非常に難しい」そう、その地区に伝わっている言い方が今の読み方になっているとのことでした。

東部地区は、約25年前のJR東松戸駅開業以来、小学校が新設されるなどとも発展している地域となっています。新しい住民と昔から住んでいらっしゃる方々皆で手を携え、暮らしやすく楽しく過ごせる未来ある地域を作り上げていきましょう。



3 年計画の最終年の取り組みとして、東部地区社協、大橋小学校、和名ヶ谷小学校、和名ヶ谷中学校、松戸馬橋高等学校がインターネット上の会議室を使って、福祉教育事業の取り組みについて、発表しました。その後、6人の委員より講評をいただき、研究協議を行いました。

これまでの福祉教育事業では、年賀状を通じた交流や、アイスチューリップの育成と贈呈を通じた交流など、コロナ禍で直接的な触れ合いが難しい中、工夫した交流活動を重ねてきました。

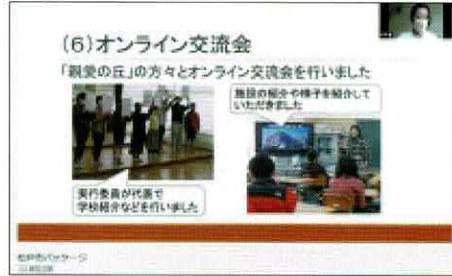
講評として、次の内容が挙げられました。

「今後もこれらの活動が学校の伝統になると良い」
 「地区社協が中心となり、まとまりのある事業となっている」

「コロナ禍で制限があったにもかかわらず、非常にまとまりがあり、協働的な活動となっている。」

「障害を隠さなくても良い社会づくりを目指してほしい」
 「事前アンケートでは、生徒は福祉活動をやろうと思っていたのに、やれないジレンマがあった。誰でもできると分かったことが大きな成果である。」

直接的な交流が少なくても、各団体が知恵を絞り合い、実りある情報交換、意見交換ができました。



グリスロ発進！ ～オープニングセレモニー～

秋空晴天の下、10月29日(土)午前10時から、河原塚グリーンスローモビリティ運営委員会(河原塚4町会)による、「グリーンスローモビリティ」(8人乗り電動カート)通称「グリスロ」のオープニングセレモニーが執り行われました。

松戸市副市長はじめ大学教授、車両メーカーの社長、地域の代表の方々をお迎えし、テープカットを行い、「グリスロ賛歌」を歌って大いに盛り上がり、発進を祝いました。

※概要：2022年度、松戸市が本格導入する「グリーンスローモビリティ」について、河原塚地区(他市内1カ所、計2カ所)を導入地域と選定しました。低速電気自動車を利用して、地域ボランティアで高齢者の買い物等の足代わり支援をすることで、外出やコミュニケーション機会を通して心身の健康の維持を目指す事業です。

河原塚では、一部の地域で買い物物の送迎やイベント利用から運行を開始し、順次広がっていく予定です。ダイヤや利用方法等についての問い合わせは、地域に配布しているチラシや掲示板を参照してください。

★社協だよりでは、今後も「グリスロ」の取り組みについて、追って紹介していきます。



今年度途中より、少しずつ「ふれあい会食会」を再開しています。黙食やソーシャルディスタンスなど感染症予防対策を十分に講じながら、計画を立て行っています。当日は、朝早くから会食部会員が集まって手際よく準備し、参加者の年齢を考慮した献立メニューを用意しています。また、9月からは会食部会員が新たに2名加わり、食事準備にあたっています。

秋山町会集会所での会食は、広々とした部屋に約25人が集まり和やかな雰囲気の中での開催となりました。

参加された方からは、「美味しかった」「他の人にも味わってほしい」「ありがとう」と、感謝の声が沢山あがっていました。

★今後の予定

- ・ 12月16日(金) 高塚団地自治会(集会所)
- ・ 1月20日(金) 河原塚第一町会(町会公民館)
- ・ 2月17日(金) 河原塚第二町会(町会集会所)
- ・ 3月17日(金) 河原塚南町会(町会集会所)



寄付の御礼

近藤修様、高島眞紀子様、戸定邸歴史館様より使用済み切手、八子節子様より未使用葉書の寄付をいただきました。高塚団地友の会様より、使用済み切手、未使用葉書、未使用切手の寄付をいただきました。その他、書損じ葉書の寄付をいただきました。ありがとうございます。

「読者交流広場」募集

東部地区社協だよりでは、読者の皆様の声を広く募り、紙面に掲載していきます。ご感想、ご意見、地域の情報など、メール、郵便(手紙・はがき)、ファックスにて受け付けます。氏名(匿名希望の有無)、住所を明記の上、お寄せください。掲載された方には粗品をお渡しします。(メールアドレス、住所、ファックス番号は表面タイトル下にあります。)

「協力会員」募集

東部地区社会福祉協議会協力会員になってボランティア活動に参加しませんか。

●家事支援部会

(年齢・経験関係ありません。活動時間はあなたの都合の良い時間で結構です)

・高齢者・障害のある方・病弱の方の必要な家事支援(買い物代行、部屋・冷蔵庫・換気扇等の掃除、洗濯、布団干し、外出付添、話し相手、電球の取り換え等 その他)

・包丁研ぎ

★申し込み方法

表面の地区社協事務所の電話、ファックス、Eメール宛にご連絡下さい。登録の手続きをさせていただきます。

(電話047-391-6581)